



広報しずくいし

2016年
3月号



Contents

地域創生自治体サミット 2016	2
3月は自殺対策強化月間	4
第13回雫石町民劇場	6
第49回希望郷いわて雪まつり	8
意欲新たに農林業躍進の集いを開催	9

**地域防災力向上にあなたの力を！
消防団活動に参加しませんか (11ページ)**

雪上運動会 白銀の世界で熱戦！

いわて雪まつりの期間中、会場で雪上運動会が行われました。白銀の中の綱引きでは参加者が雪をも溶かす勢いで熱戦を繰り広げ、観覧者も巻き込みながら大いに盛り上がりを見せました。(関連記事 8 ページ)

地域創生自治体サミット2016

「消滅してたまるか」から

町活宣言



来場者とともに地域創生への決意を新たにす3町の首長

岩手町、葛巻町、雫石町の3町主催による「地域創生自治体サミット2016」は2月6日、中央公民館野菊ホールを会場に開催されました。テーマを「消滅してたまるか」から町活（まちかつ）宣言」と題したこのサミットでは、元岩手県知事の増田寛也さんの基調講演や、3町の首長とそれぞれの町で地域づくり活動を実践しているゲストによるパネルディスカッション、首長宣言が行われ、会場に集った約800人が地域創生への決意を新たにしました。

昨年、葛巻町で「消滅してたまるか自治体サミット」としてスタートした3町によるこの取り組みは、今年が雫石町が主担当となって開催。これからさらに住みよい町として発展し、人口減少に負けない地域創生を目指して、テーマを「消滅してたまるか」から町活（まちかつ）宣言」と題した今年のサミットには、3町の町民や県の関係者など約800人が来場し、ホールを埋め尽くしました。

第1部では、元岩手県知事増田寛也さんによる「人口減少時代の地域づくり」と題した基調講演が行われました。増田さんは、将来人口の推計や出生率の推移などが低下していく現状を提示しながらも、「出産面での条件が良く、地域での共助・コミュニティが結びやすい」「子供たちの声、子育て世帯を大事にしている」など、東京圏にはない地方の魅力を話し、「若い人たちが、子育て世代、女性の意見をくみ上げて、



増田寛也さんによる基調講演

その人たちが活躍できるように、礎をつくっていかねばならない」などと、今後の人口減少対策や地域づくりへ

の道筋を述べました。

第2部では、総合司会を務めたIBCアナウンス学院院长の河辺邦博さんをコーディネーターに、「地域づくり活動実践者から見た町デスカッションが行われました。

岩手町の民部田幾夫町長、葛巻町の鈴木重男町長、雫石町の深谷政光町長が首長リレートークで人口減少時代における今後のまちづくりの方向性を熱弁。また、ゲストパネラーとして、インターネットで町の魅力を発信している岩手町の山口誠さん、酪農を営む女性たちとジェラート店を経営する葛巻町の中村和子さん、南部鉄アークセサリーなど革新的なアイデア商品を海外にも発信している



3町の首長、ゲストパネラーによるパネルディスカッション



雫石町の鈴木勝さんの3人が、それぞれ実践している活動やまちづくりへの思いを話し、人口減少を抑えていくための提案を語りました。

最後に、第3部の首長宣言では、3町長がそれぞれの町における地域創生への決意を力強く宣言しました。

3 町長による首長宣言



岩手町 民部田幾夫町長

「頑張れば
目的は形になる」



葛巻町 鈴木重男町長

「3町が更に連携して
外に向かつて
情報発信していく」



雫石町 深谷政光町長

「百年先を見据えて
子どもたちにバトン
タッチしていく」

3 町の地域づくり活動実践者が語る 「まちづくりへの思い」「人口減少対策」



〈岩手町〉山口 誠 さん

(有) システムナレッジ代表取締役
岩手町観光ボランティアの会事務局長

「キーワードは関心を持つこと。関心を持てば発見がある。新しいことにチャレンジすること、見方を変えることも大事」「子育てしやすいまちづくりに積極的に対応していく」



〈葛巻町〉中村 和子 さん

くずまき乳製品加工研究会会長
くずまきジェラート・クローバー経営
岩手県農業農村指導士、酪農家、獣医師

「何歳になっても挑戦すれば成長できる。地元の人たちが町の魅力に気付いていくことが必要」「子どもたちの教育では、田舎の中の生活を体験することが大事」



〈雫石町〉鈴木 勝 さん

(株) TAC 興業(流工房) 代表取締役
南部ものの会会長

「小さな町の小さな店でもお客さんと出会うチャンスがある」「自分たちの技術を生かせば花が開く。今までやってこなかったことに挑戦していかなければならない」

みんなでつなごう

いのちとこころの絆

3月は自殺対策強化月間

例年3月は、1年で最も自殺者数が多いことから、国では3月を「自殺対策強化月間」と定めています。

本町は自殺率が高く、非常に重大な問題と捉えています。町では自殺者を一人でも減らすと、関係機関・団体と密接に連携しながら、PR活動や傾聴などさまざまな対策に取り組んでおり、自殺者数は、ピーク時よりは減少しました。しかしながら、いまだ自ら命を絶つ人はなくなりません。

自殺は他人事ではなく、身近な問題です。大切な命を自殺から守るため、一人ひとりができることから始めてみましょう。

◆自殺とは

自殺とは、さまざまな要因によって心理的に追い込まれた末に選んでしまう死です。決して他人事ではなく、誰にでも起こり得る危機です。

自殺で亡くなる人を減らすためには、自殺を身近な問題として捉え、自殺予防への関心を持ち、理解を深めることが大切です。

◆雲石町の自殺の現状は

本町の自殺死亡率は全国や岩手県と比べて高率で推移しています。平成21年から平成25年の平均自殺死亡率は、県内ワースト3位でした。

また、自殺で亡くなる人は、女性よりも男性に多く、男性では50歳代、女性では60歳代・80歳代に多いのが特徴です。最近では20歳代、30歳

◆町の取り組み

一人でも多くの自殺を防ぐと、町では各関係機関と連携しながら、次のような活動に取り組んでいます。

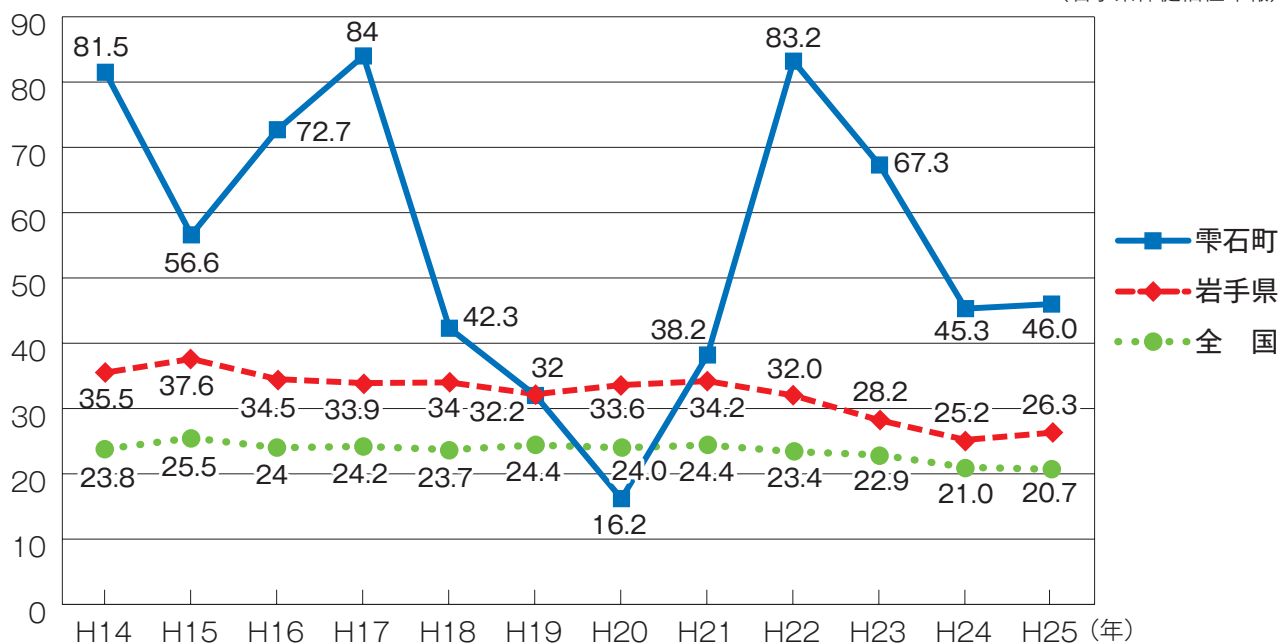
《ネットワークの構築》

・心の健康づくり対策連絡会

雲石町の自殺死亡率の推移

(人口10万対)

(岩手県保健福祉年報)



悩みを一人で抱え込まないで相談しましょう

【相談窓口】

◆心の健康に関すること

- 町健康推進課（☎ 692-2227 月～金曜日※祝日を除く、8時30分～17時15分）
- 傾聴ボランティアやまびこ会（☎ 692-0308 月～金曜日※祝日を除く、8時30分～16時）
- こころの電話（県精神保健福祉センター内 ☎ 622-6955 月～金曜日※祝日を除く、9時～16時30分）
- 盛岡いのちの電話（☎ 654-7575 12時～21時（日曜日は12時～18時））
- 岩手自殺防止センター（☎ 621-9090 土曜日20時～翌4時）

◆介護に関すること

- 町地域包括支援センター（☎ 691-1105 月～金曜日※祝日を除く、8時30分～17時15分）

◆借金、多重債務、悪徳商法被害など消費生活相談

- 町役場福祉課消費生活相談窓口（☎ 692-6472 月～金曜日※祝日を除く、8時30分～17時15分）

【大切な人を自死で亡くされた人へ】

●わかちあいの会

【時間】17時30分～19時（開催日はお問い合わせください）

【場所】ソーシャルサポートセンターもりおか（盛岡市本町通一丁目9-14 JT本町ビル3階）

【問い合わせ・申込先】ソーシャルサポートセンターもりおか（☎ 652-8221）

●自死遺族自助グループ りんどうの会

【日時】原則毎月第2土曜日 13時30分～15時

【場所】アイーナ（岩手県民情報交流センター、盛岡市盛岡駅西通一丁目7-1）

【問い合わせ・申込先】岩手県精神保健福祉センター（☎ 629-9617）



昨年12月に開催された自殺予防町民フォーラムで寸劇を披露する「傾聴ボランティアやまびこ会」

議▼行政機関や専門医師、町内医療機関、警察、地域の団体の会長などで構成され、検討会議を年3回開催

■普及啓発活動

- 小中高校生を対象にした「いのちの授業」の開催
- 自殺予防町民フォーラムの開催
- 健康教室などで各行政区へ出向いて心の健康づくり普及啓発、相談窓口の普及
- ポスター掲示、パンフレット・ポケットティッシュ配布、ホームページ・広報掲載による普及啓発
- ゲートキーパー養成講座の開催

《自死遺族支援》

電話相談を行っています。

「傾聴ボランティアやまびこ会」の活動支援 ※やまびこ会とは、相手の想いを受け止めながら話を聴く「傾聴活動」を行うボランティア団体。傾聴相談「話しっこするべ」の開催や家庭訪問、電話相談を行っています。

■傾聴ボランティアやまびこ会の活動支援 ※やまびこ会とは、相手の想いを受け止めながら話を聴く「傾聴活動」を行うボランティア団体。傾聴相談「話しっこするべ」の開催や家庭訪問、電話相談を行っています。

■精神科医による心の健康相談の開催（年7回）

■産婦、高齢者、検診受診者に対するうつスクリーニングの実施 ※うつスクリーニングとは、「心の健康度自己評価票」（厚生労働省研究班作成）などにより、主に「うつ」などの心の疲労度をチェックするもの

■うつスクリーニング要ファロワー者に対する訪問など相談支援の実施

■保健師による訪問、相談対応

■傾聴ボランティアやまびこ会の活動支援 ※やまびこ会とは、相手の想いを受け止めながら話を聴く「傾聴活動」を行うボランティア団体。傾聴相談「話しっこするべ」の開催や家庭訪問、電話相談を行っています。

《早期発見と適切な支援につなげる活動》

開催 ※ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のこと

■精神科医による心の健康相談の開催（年7回）

■産婦、高齢者、検診受診者に対するうつスクリーニングの実施 ※うつスクリーニングとは、「心の健康度自己評価票」（厚生労働省研究班作成）などにより、主に「うつ」などの心の疲労度をチェックするもの

■うつスクリーニング要ファロワー者に対する訪問など相談支援の実施

■保健師による訪問、相談対応

■傾聴ボランティアやまびこ会の活動支援 ※やまびこ会とは、相手の想いを受け止めながら話を聴く「傾聴活動」を行うボランティア団体。傾聴相談「話しっこするべ」の開催や家庭訪問、電話相談を行っています。

◆一人ひとりができること

■相談窓口の紹介と、保健師による訪問、相談対応

日々の暮らしの中で、私たちはいろいろな悩みやストレスに直面します。

悩みを抱える人は、一人で考え、誰にも打ち明けられずにいるかもしれません。身近な人の顔色、態度、生活に「いつもと様子が違う」と感じたら、声をかけてみてください。

●大切な人、身近な人を自殺から守る4つのキーワード

- ①「気づき」家族や仲間の変化に気づいて声をかける
- ②「傾聴」本人の気持ちを尊重し耳を傾ける
- ③「つなぎ」早めに専門家に相談するように促す
- ④「見守り」温かく寄り添いながらじっくりと見守る

また、自分自身のこころの健康を守るためにセルフケアも大切ですが、辛いときには人に相談したり、支援を求めたりすることも大切です。

【問い合わせ先】町健康推進課（町健康センター内 ☎ 692・2227）

第13回雲石町民劇場

サギ師と守り神



公演を終え、ホッとした笑顔を見せる出演者、スタッフなど関係者の皆さん

町民による手づくりの演劇、第13回雲石町民劇場「サギ師と守り神」(同実行委員会主催)は、2月13日(土)と14日(日)の2日間、中央公民館野菊ホールで上演されました。

今回の町民劇場も、昨年に引き続き公募脚本による現代劇。出演者、スタッフなど総勢60人にも及ぶ関係者が一丸となり、昨年10月から約4カ月間にわたり、一生懸命稽古や準備を積み重ね、本番に臨みました。

2日間の公演には、延べ約650人が来場。笑いあり、涙ありの感動の物語と出演者の迫真の演技に、会場に詰めかけた観客からは、惜しみない拍手が送られました。

こんなお話です

現代の変化になかなかついていけない雲石を見守る神様「かまど」と「いろり」。役に立たない神様は引退すべきだと、彼らはリストラの風にさらされています。

そんな中、雲石に3人のサギ師、「杉沢右京」「エバ」「寛平」がやってきました。彼らは裏社会では特命係とされています。右京は人々の欲望の深さを良く知っていて、それを逆手にとって、雲石のお年寄りや若い女の子に目をつけ、金儲けを画策。

右京らの策略に気付いたかまどといろりは、「御明神」と途中から参入した「羽衣」とともに、世の中の変わりようを嘆きながらも、サギ師たちに立ち向かいます。



2 小人を呼ぼうと踊る子どもたち。スマホを持つ子どもたちにかまどといろりは戸惑う



1 神社の境内に神様が2人。リストラの危機にさらされている神様「かまど」と「いろり」



4 御明神が持ってきた黄色い布は考えていることを反対にできるものだが、使い方を誤るととんでもないことになる



3 出雲大社の事業仕分けから御明神が羽衣を連れて帰ってきた。かまどといろりは人の役に立たずリストラを免れることに



8 神たちの前に母を亡くした姉妹が。かまどは羽衣の反対を押し切り、黄色い布の力を使って母娘を会話させる。姉妹は母の優しい言葉と神の存在を感じ前を向いて歩き出す



6 右京、エバ、寛平の3人のサギ師登場。サギ師たちは大金を持つ老人を見てサギの計画を企てる。御明神は欲深い人間がだまされ、サギ師の作戦どおりになるか見極めようとする



12 老人はお金で孫を合格させたいが、羽衣が黄色い布の力を使ってサギ師に合格と言わせない



11 老人たちは、孫がオーディションに合格すればテレビに出て儲かると欲を張る



10 サギ師たちは偽のオーディションを開催。子どもの付き添いで老人たちも来場。御明神らはだまされる方も悪いと、老人たちの目を覚まさせようとする



16 人の役に立ったかまどというりはオーディションに合格。リストラにならずに済んだ



15 サギの噂は町中に広まる。右京たちは改心し、町に役立つカンパニーを立ち上げる



14 決戦！御明神が黄色い布の力を使い、ひるんだ右京から、かまどというりが赤い布を奪う



13 右京は邪悪な赤い布を持っていた。その力を使い、エバとともに神たちの存在に気づく

出演者・スタッフにひとことインタビュー



羽衣
小嶋 咲菜さん(上町三)

大成功ですごく楽しかったです。本番では練習とは違い、お客さんの反応があって心強かった。

メンバーには、学生もいれば仕事をしている人もいます。色々な人がいて、色々な思いがある。それが町民劇場。

町民劇場には初参加。舞台用語もわからず、何もかも初めてのことでした。

本番は緊張しました。はじめの一言でつまづいたけど、ベテランの演技に引っ張ってもらいました。



エバ
御堂地 かなえさん(東町)



原作・脚本
渡邊 治虫さん(東町)

期待どおりのでき上がりで、ワクワクするくらいうれしい。役者も元気があって良かったし、お客さんからは「うまいね」と言われた。

町民劇場は地域を盛り上げるために必要なイベント。“見て得する、見なきゃ損する”見てくれる人が増えてくれたらと思います。

これでいいのかと芝居の不安もありましたが、本番は何も考えないで無心で演技ができました。

今までみんなで一生懸命にやってきたからこそ、当日の公演があったと思います。



いろいろの神
外村 春記さん(天瀬)

観光**第49回希望郷いわて雪まつり****白銀の世界で子どもたちの歓声響く**

第49回希望郷いわて雪まつり（同実行委員会主催）が1月30日から2月7日までの9日間、小岩井農場まきば園で開催されました。

今年は、会場の準備が本格的に始まる1月中旬までにまとまった降雪がなく、実行委員会では1月13日に雪像制作を断念。雪遊びができるエリアの充実や、ユキマツリーと名付けた約20メートルのドイトウヒのイルミネーション点灯式など、例年とは違う内容での開催となりました。

期間中、会場入口付近では、積雪状況に合わせて自衛隊の皆さんが作成してくれた「わんこきょうだい」の雪像が来場者をお出迎え。来場者数は、昨年の半分ほどの延べ10万2千人でしたが、恒例のスノートレインや多彩なステージイベントが会場を大いに盛り上げ、子どもも大人も、そり滑りや雪だるまづくりなど、雪とのふれあいを思う存分楽しんでいました。

また、期間中は、毎日演目が変わるファンタジー花火が打ち上げ

られました。音楽に合わせて白銀の世界で次々と打ち上げられる花火に、観客からは大きな歓声が上がりました。



巨大滑り台でそり滑りを楽しむ子どもたち



会場内につくられた雪だるま



人気のスノートレイン



わんこきょうだいの雪像がお出迎え



夜の白銀の世界を彩るファンタジー花火



電飾で飾られたユキマツリー



雪のステージで踊りを披露する雫石高校郷土芸能委員会

農林 夢と希望で明日を拓く 雫石の農林業 意欲新たに農林業躍進の集いを開催

「2016しずくいし農林業躍進の集い」夢と希望で明日を拓く「雫石の農林業」は2月16日、中央公民館野菊ホールで開かれました。町の基幹産業である農林業のさらなる振興を図ることを目的に、集いには町内農林業者をはじめ関係者約450人が参加。これからの雫石の農林業の発展に向けて意欲を高めました。

農林業の輝く功績に表彰・感謝状を贈る

集いでは、優れた経営実績を上げ、町の農林業者の模範になる7



賞状を受ける優秀賞受賞者



受賞者を代表しあいさつする大賞の晴山さん

組と、町内の農林業の振興発展に大きく寄与されている1団体に、表彰状や感謝状が贈られました。

雫石町農林業賞各賞の受賞者は次のとおりです（敬称略）。

【雫石町農林業賞大賞】

晴山保正（晴山）

【同優秀賞】

●農業部門▽小谷地明弘（西山谷地）、藤枝正道（極楽野）、堂屋剛（まがき）

●林業部門▽廣瀬誠（矢櫃）

●農村活性化部門▽横欠環境保全の会（横欠君夫会長、横欠）

【同青年奨励賞】

菅原紋子（中沼）

【感謝状贈呈】

（有）ファーム菅久（菅原久耕代表取締役、中沼）

受賞者代表あいさつの中で、大賞受賞の晴山さんは「このたびの受賞は、諸先輩、地域の皆さん、関係者の皆さん、そして家族のおかげ。消費者に愛される安全安心な米づくりに邁進したい」と意欲を新たにしました。

事例発表・活動報告で担い手が熱い意気込みを示す

表彰の後には、町内の若手花卉生産者で構成する「雫石HAN A 会んだんだ」の櫻田大河さん（駒木野）、細川義経さん（東町）、猿子祐太さん（八区）から、オラン



活動報告で熱い思いを語る伊藤さん



藻谷浩介さんによる講演

ダでの海外研修の事例発表、JA新いわて南部地域酪農部会の伊藤翔さん（橋場）から、北海道で行われた全日本ホルスタイン共進会での活動報告が行われました。2組の若い農業の担い手からは、生まれ育った雫石で農業を頑張っているという熱い意気込みが語られ、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

この日は、著書「里山資本主義」やテレビ番組のコメンテーターとして著名な藻谷浩介さんの講演も行われました。「里山の産業振興とまちづくり」と題した講演で藻谷さんは「地域のものを地域の人が消費するまちが、人口の減少を抑えることができ、地域の活性化につながる」と論じました。

安全

交通事故と犯罪のない明るいまちづくりを目指し 決意新たに町防犯交通安全推進大会開催

平成27年度雫石町防犯交通安全推進大会が2月22日、中央公民館野菊ホールで開かれ、防犯交通安全関係者、行政区や老人クラブの代表、幼稚園児・保育園児など約400人が参加し、犯罪や交通事故のない明るいまちづくりに向けて決意を新たにしました。

大会では、防犯交通安全に寄与した3人に深谷町長から表彰状を授与。加えて1人に雫石町防犯交通安全協会連合会長感謝状が贈呈され、防犯交通安全作文・標語コンクールの各入選者の表彰が行われました。



町長表彰を受ける受賞者

表彰の後には、盛岡西警察署生

活安全課長の岩間茂さんによる「盛岡西警察署管内の治安状況等について」と題した講演が行われました。講演の中で岩間さんは、岩手県が無施設による窃盗被害が最も多いことから、鍵かけの徹底を心掛けるよう訴えました。また、被害が減らない振り込め詐欺や還付金詐欺についてもだまされないよう注意喚起しました。

また、この春から新小学1年生となる町内の幼稚園児・保育園児が「防犯交通安全の歌とお約束」を元氣いっぱい披露。子どもたちは「道路に飛び出しません」「知らない人について行きません」などと交通安全と防犯の約束をしました。

最後に、御明神地区防犯交通安全協会理事の新田キヌ子さん（天瀬）が大会宣言を読み上げ、交通事故と犯罪のない明るく住みよいまちづくりを目指して、みんなで力を合わせ一層努力することを誓いました。

今大会の防犯交通安全功労者と

作文・標語コンクールの入選者は次のとおりです（敬称略）。

【雫石町防犯交通安全功労者】

●町長表彰▽川崎貢（東町）、細川キクノ（高前田二）、伊藤正夫（下町四）

●連合会長感謝状▽長澤勉（八区）
【作文コンクール入選者】

●小学校低学年の部▽中屋敷優愛（雫石小3年）、相澤奏空（雫石小



「防犯交通安全の歌とお約束」を元氣に披露する子どもたち

3年）、千葉太智（橋場小3年）、新里美鈴（橋場小3年）

●小学校高学年の部▽深澤孝（雫石小5年）、赤坂和奏（雫石小4年）、篠原さくら（雫石小4年）

横田雅晴（南畑小4年）

【標語コンクール入選者】

下黒沢雅代（黒沢）、石原文子（橋場小）、國井知栄（駅前）、猪又和歌子（橋場小）、荒塚広子（野中）、安本えり子（中町二）、小岩美恵（安庭小）、大槻幸（安庭小）、若松優子（安庭小）、西原重伸（安庭小）、片野正喜（晴山）※入選作品は、世帯配布する町民カレンダーに掲載されます。

◆町内における人身事故、飲酒運転検挙状況

区分	平成27年	平成26年	比較
人身事故発生件数	38件	26件	12件
人身事故死者数	4人	0人	4人
人身事故傷者数	64人	42人	22人
飲酒運転検挙状況	6人	2人	4人

◆町内における犯罪認知件数

区分	平成27年	平成26年	比較
刑法犯総数	26件	37件	△11件
【内訳】 侵入窃盗2、乗り物盗2、非侵入窃盗16、その他6			

資料提供：盛岡西警察署

表彰

長年にわたり統計調査に顕著な功績 階一夫さんに農林水産大臣表彰

統計調査員の階一夫さん(晴山)

が、農林水産大臣表彰を受賞しました。この賞は2015年農林業センサスにおいて特に顕著な功績を収めた人に贈られるもので、階さんは2月4日に盛岡市で行われた岩手県統計大会で県内22人の統計調査員とともに表彰されました。

階さんは、昭和43年から現在まで47年間にわたり統計調査員を務め、農林業センサス10回、国勢調査9回など合計で38回の統計調査

に従事されました。なかでも農林業センサスに連続10回従事し豊富な知識と経験による精度の高い調査の実施が評価され、今回の受賞となりました。



受賞した階さん

認定

岩手県農業農村指導士・青年農業士 晴山さんと横森さんの2人が認定

2月3日、地域の農業・農村の振興に意欲的に取り組んでいる農業者として、晴山保正さん(晴山)が農業農村指導士に、横森啓太さん(小松)が青年農業士に岩手県知事から認定されました。

今回の認定により、雫石町では農業農村指導士が10人、青年農業士が7人となりました。※24ページに関連記事掲載。



農業農村指導士に認定された晴山さん(左から2番目)と青年農業士に認定された横森さん(同3番目)

募集

地域防災力向上にあなたの力を 消防団活動に参加しませんか

雫石町消防団では新入団員を随時募集しています。現在、会社員、自営業者、公務員などさまざまな職種、幅広い年齢層の人たちが消防団員として活躍しています。

自分が育った町、自分が暮らす町、自分が働く町、そして子どもたちが育っていく町。そんなかけがえない大切な町を一緒に守りませんか。

消防団員は、常勤の消防職員と同じく権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員である一方、

ボランティアとしての性格も併せ持っています。

活動は火災発生時の消火、地震や風水害といった大規模災害時の救助・救出、警戒巡視、避難誘導、災害防御などのほか、平常時には訓練、住宅への防火指導、特別警戒広報活動などにも従事します。消防団について詳しくは左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】町役場防災課(☎ 692・6490)

先輩団員にインタビュー

平成26年度入団
櫻田 大河さん(21歳・駒木野)



Q 入団したきっかけは?

A 知り合いの幹部団員に勧誘されました。

Q 入団してみてどうですか?

A 操法大会への出場がきっかけで本格的に活動しはじめました。昨年は新体制の中で3位になりましたが、目標はあくまで優勝です。

ほぼ全ての火災現場に出動しています。今は先輩に教えてもらいながら消火活動していますが、自分でできるようになりたいです。

Q 入団を迷っている?皆さんにメッセージを!

A 操法大会は他の団員と技術を競い合えて楽しいですし、訓練は実際の現場でも生かしています。人の命を守り、地域に貢献できていると自負できます。多くの人と知り合うことができ、輪が広がるのも消防団の魅力です。

生活

繁忙期の各種手続き・個人番号カード交付 役場窓口を臨時開庁します

◆繁忙期の各種手続きのための 臨時窓口開庁

住民異動などの手続きのため、
窓口を臨時開庁します。

【臨時開庁日】 3月20日（日）、27
日（日）

【実施時間】 8時30分～17時15分

【対応窓口・対応業務】

●町民課

戸籍届・証明、住民異動・住民票、
印鑑登録・証明（住基ネット関係
事務は除く）、国民健康保険に係
る資格取得・喪失等手続、国民年
金資格取得・喪失関係届出書の受
理、後期高齢者医療に係る資格取
得・喪失等の手続、医療費助成申
請手続など

●税務課

所得証明書（現年度課税分）、納
税証明書など

●出納課 ※3月20日のみ実施

県収入証紙売りさばき（下記記事
をご覧ください）

※町民課では、月曜日と木曜日に
窓口延長（17時15分～18時30分）
を実施していますのでご利用くだ
さい。

◆個人番号カード交付のための 臨時窓口開庁

個人番号カードの交付申請をし
て町役場にカードが届いた人に
は、交付場所（町役場）などをお知
らせする交付通知書（ハガキ）を
申請者のご自宅に送付しています。
交付通知書に記載されている期
日と必要書類を確認して、町役場
町民課に申請者本人がお越しくだ

さい。窓口で本人確認などを行い、
暗証番号を設定したのち、カード
が交付されます。暗証番号は「受
け取りの際は数字4桁」、「電子証
明書発行も希望する人は英数字
6～16文字」ですので、あらかじ
め考えておいてください。
代理人が受け取る場合は、事前
にお問い合わせください。
【カード交付のための開庁日】 3
月13日（日）、27日（日）
【実施時間】 9時～15時
【問い合わせ先】町役場町民課（☎
692・6470）

●マイナンバーが必要な主な手続き

暮らし・健康保険

◆引っ越しによる住所の異
動、国民健康保険の各種申
請、後期高齢者医療制度の
各種申請など
※婚姻などにより氏名が変
わった人は、戸籍の届出
とは別に通知カードの記
載事項の変更が必要です。
☎町民課（☎ 692-6400）

子育て

◆児童手当・児童扶養手当
の各種申請
☎福祉課（☎ 692-6401）
◆妊婦の届け出
☎健康推進課（☎ 692-2227）

介護・福祉

◆介護認定の申請、障害者
手帳の申請、生活保護の申
請など
☎福祉課（☎ 692-6401）
◆自立支援医療受給者証（精
神通院）の申請、精神障害
者保健福祉手帳の申請
☎健康推進課（☎ 692-2227）

税金

◆税の申告や申請など
※所得税の申告や町・県民
税の申告には平成29年1
月から必要になります。
☎税務課（☎ 692-6402）

●必要な書類

- ①マイナンバーを確認できる書類
個人番号カードや通知カード、個人番号が記載された住民票の写し
- ②本人確認書類
個人番号カードや運転免許証など
※個人番号カードであれば、①②の確認を1枚で行うことができます。

お知らせ

■岩手県収入証紙を販売しています

県立高校の入学手続きなどに必
要な県収入証紙を町役場出納課で
販売しています。平日に加え、3
月20日（日）に臨時窓口を開き販
売します。どうぞご利用ください。
10万円以上お買い求めいただく
場合は、事前に出納課までご連絡
いただくようお願いします。

誤って購入した場合の返付は盛
岡広域振興局（盛岡市内丸）での
手続きとなります。必要な金額を
よく確認の上お買い求めください。
【問い合わせ先】町役場出納課（☎
692・6404）

■野菊ホールの予約について

「野菊ホール」を利用した催事（各
種大会、講演会、発表会など）を
開催する場合に限り、利用希望
の6カ月前から予約を受け付けて
います。予約できるのは野菊ホー
ルのほか、同催事での控室として
使用する部屋で、催事当日および
前日の最大2日間です。

また、ホール以外の部屋の利用
および練習目的のホール利用につ
いては、利用希望の3カ月前から
予約を受け付けています。

【問い合わせ先】町中央公民館（☎
692・4181）

募集 新七ツ森墓地公園 使用申し込み随時受け付け中

新七ツ森墓地公園は、豊かな自然に囲まれ、静寂と安らぎに包まれた、明るく美しい墓地公園です。

町は、新七ツ森墓地公園の使用申し込みを次のとおり随時受け付けています。

●申し込み資格

- ① 現在町内に住所か本籍がある人
- ② 以前町内に本籍があった人

●必要なもの

- ① 墓地使用許可申請書(町民課窓口)に備え付けています

新七ツ森墓地公園の概要

- 【所在地】 雫石町七ツ森 8 番地 2
 【墓地区画数】 4㎡ : 306 区画、6㎡ : 88 区画
 【水汲み場】 1 カ所
 【トイレ兼休憩所】 1 カ所
 【駐車場】 普通車用 73 台、人にやさしい駐車場 2 台

〈墓地の区画面積別使用料・管理手数料〉

区画面積	使用料(初年度のみ)	管理手数料(毎年度)
4㎡	180,000 円	2,440 円
6㎡	270,000 円	3,660 円

※申し込み資格②の人は使用料が 1.5 倍となります。

彼岸のお墓参りの時期が近づいてきました。墓前の供物を持ち帰らずに放置すると、腐敗したり鳥獣が食い散らかしたり、お墓の周囲が不衛生になります。

墓地の衛生管理のため、お墓参りの後は供物を必ず持ち帰りましょう。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】 町役場町民課 ☎ 692・6471

**墓地の衛生管理のため
墓前の供物は持ち帰りましょう**

●その他
 墓地公園の美観を保つため、設置する墓碑の形や寸法を統一しています。

②印鑑(認め印可)

③世帯全員の住民票

※申し込み資格②の人は、戸籍全部事項証明(戸籍謄本)

④使用料・管理手数料(上表参照)

※申込時に全額納入していただきます。一度納めた使用料・管理手数料はお返しできませんのでご了承ください。

生活 患者等輸送バスの廃止に伴い あねっこバスの路線が増えます

●「あねっこバス」の運行区域が拡大されます。

現在「患者等輸送バス」を運行している地域は、利便性の向上を図るため、4月1日から、新たに「あねっこバス」の運行に代わり、「患者等輸送バス」は3月31日まで廃止します。

今回、新たに「あねっこバス」の運行区域に追加となるのは、「患者等輸送バス」の運行区域である町場、九十九沢、矢櫃、外柵沢、上野沢の各行政区と天戸行政区内の清水沢地区、片子沢行政区内の旭台地区、上西根行政区の一部(上西根公民館の北側)です。

これに伴い、「あねっこバス」の再編が行われる路線がありますので、ご注意ください。

【新設される路線】

町場・九十九沢、矢櫃の各行政区と天戸行政区内の清水沢地区、片子沢行政区内の旭台地区は、新設される「町場旭台線」となります。上野沢行政区は、現在の御明神線が分割され、新設される「上野線」となります。

【再編される路線】

現行の「大村線」は、外柵沢行政区の区域を含んだ路線に変更となり、「西根線」は、上西根行政区の一部(上西根公民館の北側)を含んだ路線に変更となります。

なお、現行の「大村線」の北籬野・黒沢丁字路・黒沢公民館・まがき・まがき公民館の区域は、「御明神線」に路線が変わります。

詳しくは、本紙と同日に配布される時刻表をご覧ください。

●予約は30分前までに

あねっこバスの予約は、冬期間は1時間前までとなっていますが、4月1日から乗車希望便の発車時刻30分前までに短縮となります。なお、全路線とも上下一便(始発便)は、従来どおり前日までの予約が必要となりますので、ご注意ください。

【あねっこバスの予約】受付は8時~18時 ☎ 692・6323

【問い合わせ先】 NPO 法人しずくしいきいき暮らしネット ワーク ☎ 691・1800、町役場町民課 ☎ 692・6471

生活

盛岡広域のごみ・し尿処理施設を集約 基本構想の説明会を開催します

盛岡広域8市町とごみ・し尿処理の一部事務組合で構成する県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会は、「県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想」を策定しました。

盛岡広域圏内のごみ・し尿処理施設を集約して、共同で運営・維持・管理することにより、効率的な廃棄物処理を目指すもので左表のスケジュールで施設整備が進められます。詳しくは、町ホームページに掲載するほか、町役場環境対策課の窓口にも備え付けています。

◆新ごみ焼却施設整備のスケジュール

平成 27～29 年度	建設候補地の選定
平成 30～36 年度	施設整備基本計画の策定 環境影響評価などの実施
平成 37～40 年度	建設工事
平成 41 年度～	稼働開始

■基本構想の方向性

- ①盛岡広域圏内のごみ焼却施設を1施設に集約し、盛岡市に新ごみ焼却施設を建設
- ②盛岡広域圏内のし尿処理施設の集約を検討
- ③盛岡広域圏内のごみ処理を行う新組織を設立

■経費の縮減

既存の6施設が単独で処理する場合と比べて、施設の整備費や運営費を30年間で26%縮減できます。

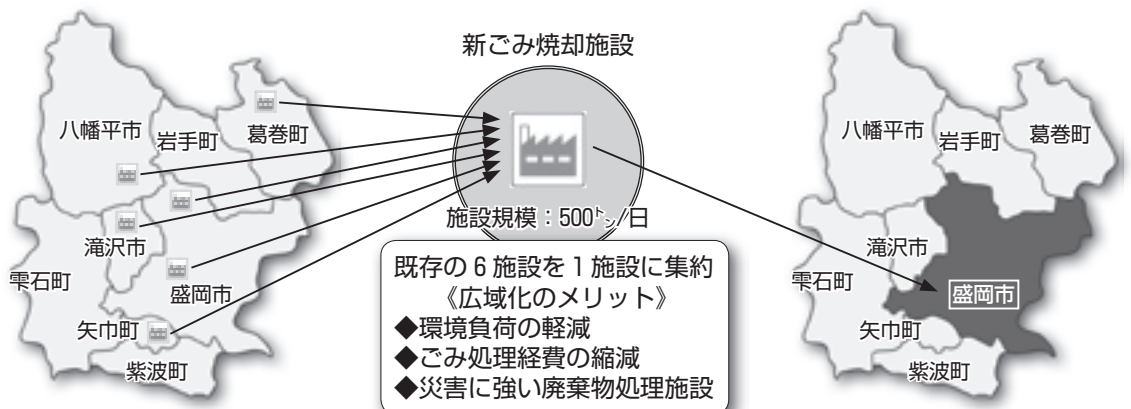
■災害に強い

施設の耐震化や浸水対策を行い、停電発生時でも焼却による発電で安定的に稼働できます。また、大規模災害時に出る災害廃棄物にも対応できます。

■地球温暖化の防止

ごみ焼却施設の規模を大きくすると、既存の6施設で処理する場合と比べて石油などの消費が抑えられ、30年間で二酸化炭素の排出を10%抑制できます。

この基本構想についての説明会を次のとおりの日程で開催します。事前の申し込みは不要です。



お知らせ

■元御所行政区を栗石地区へ編入
昨年10月に元御所行政区の地区編入協議会から町に対し、栗石地区への編入について要望書が提出されました。

町は、編入による影響などを検討し、小学校の通学や行政区の生活圏がおおむね栗石地区であることなどを踏まえた結果、町の規則改正を行い、4月1日から元御所行政区を栗石地区へ編入することとしましたので、お知らせします。

【問い合わせ先】町役場町民課（☎692・6400）

■行政区長の変更について

上春木場行政区長に天川春夫（はるお）さんを2月10日付けで委嘱しました。任期は前任者の残任期間である3月31日までです。

【問い合わせ先】町役場町民課（☎692・6400）

■網張温泉ありね山荘再開のお知らせ

ボイラー改修工事に伴い、休館していましたが網張温泉ありね山荘は、2月25日から営業を再開しています。皆様のご利用をお待ちしています。

【問い合わせ先】町役場観光商工課 観光施設担当（☎692・6475）

周知

固定資産税課税台帳

4月・5月は無料で見るができます

平成28年度固定資産税の課税を前に、登録内容や評価額確認のため、町役場税務課で課税台帳を無料で見ることができます。

無料期間は4月1日から5月31日まで（平日8時30分から17時まで）です。

※課税台帳は、この期間以外でも見るができますが、その場合は有料となります。

〈見るために必要な資料〉

①土地や家屋の所有者として課税されている人▽自己の固定資産課税台帳のほか、自己所有財産

周辺の価格等縦覧帳簿

②土地や家屋を借りている人（賃貸借契約書の持参が必要）▽借りている不動産の固定資産課税台帳

〈見るためには〉

①本人の印鑑と、本人確認のため住基カード、運転免許証、健康保険証、年金手帳、パスポートなどをご持参ください。

②代理人の場合は委任状が必要です。

【問い合わせ先】町役場税務課資産課税担当（☎ 692・6481）

27年度の納税はお済みですか 未納町税は速やかに納付を

町は、皆さんに行政サービスを提供するための重要な財源である町税（町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）の収納確保はもとより、きちんと税金を納めている人との公平を維持するため、滞納処分を強化しています。

地方税法の規定により、督促状を発布した日から納付がないまま10日を経過すると滞納処分の対象となり、財産の差し押さえや捜索を受けたり、岩手県地方税特別滞納整理機構に移管されたりすることになります。

財産とは、預貯金、給与、年金、売掛金などの債権や家財、車両、土地家屋などの動産不動産です。滞納処分とならないよう速やかに納付してください。

病気や失業、事業不振などにより税金の納付が困難な場合は、家計の状況がわかる収入・支出の資料を持参し、お早めに下記担当にご相談ください。

【問い合わせ先】町役場税務課管理収納担当（☎ 692-6484）

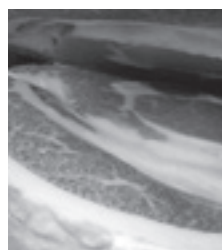
農林

最高格付の素晴らしい枝肉！

枝肉共励会で雫石牛が優良賞

第26回いわて牛枝肉共励会が1月22日、東京都中央卸売市場食肉市場で開催され、

県内から黒毛和種60頭（去勢37頭、雌23頭）が上場された中、当町の武田敏男さん（陽和郷）の出品牛（雌）が優良賞を受賞しました。審査は全体のバランス、ロース芯やバラの厚さな



出品された枝肉

ど細部にわたり行われ、武田さんの出品牛は、格付が最高のA5評価、脂肪交雑が最高値の12、と非常に素晴らしい成績でした。このように高い評価をいただいている雫石牛は、町内焼肉店などでご賞味いただけます。

【問い合わせ先】町役場農林課畜産担当（☎ 692・6494）

町内工房の作品が一堂に！ 第6回春のしずくいし工房まつり

「第6回春のしずくいし工房まつり」（（一社）しずくいし観光協会主催）が、間もなく町観光物産センターで開催されます。この催しは、雫石町在住または町内に拠点を置く工房の作品を一堂に展示販売する、同センターの展示会の中でも最大級のイベントです。

今回は、22工房が出展を予定しています。また、期間中は亀甲織などの制作実演も予定されており、見ても触れても楽しむことができます。

皆さんお誘い合わせの上、お気軽にご来場ください。

【期間】3月12日（土）～21日（月・祝）

【時間】10時～17時（最終日16時）

【会場】町観光物産センター（雫石銀河ステーション（JR雫石駅）内）※駐車場は、駅南口の無料駐車場をご利用ください。

【入場料】無料

【問い合わせ先】一般社団法人しずくいし観光協会（☎ 692-5138）、または町観光物産センター（☎ 692-5900）

報告

スープカレーでもおてなし 大盛況 雫石まるごとグルメフェア

しずくしい料理研究会では、雫石町のおいしい食材を活用した「雫石まるごとグルメフェア」を開催しました。

第4弾となる今回は、国体おてもなしメニューでもある「雫石スープカレー」をテーマに、町内13店舗がオリジナルメニューを提供。1月28日から2月29日までの期間中に延べ1300食が提供され、大盛況で終了しました。なお、下記の6店舗につきましては、

フェア終了後も継続して「雫石スープカレー」を提供しています。雫石の安全な農畜産物の美味しさを引き続きお楽しみください。

【提供店】小岩井農場まきば園山麓館、ホテル森の風、寛宿さん亭、道の駅雫石あねっこ、お食事処こまくさ・あねっこ茶屋、農家レストランらら、休暇村岩手網張温泉、雫石駅1階BALSHIZUKU【問い合わせ先】町役場農林課農政担当（☎692・6493）

Google（グーグル）マップで雫石の景勝地を閲覧できます

町は、雫石の自然や史跡をインターネット上の地図サービス「Google マップ」で閲覧できるよう、Google 社の「ストリートビュートレッカーパートナープログラム」に参加し、昨年秋に撮影を行い、このたび画像が公開されました。

画像は、地図上で指定した場所の周囲 360 度の風景が表示され、実際訪れたように見渡すことができる「ストリートビュー」で公開されています。

公開された場所は「笹森山」「横欠のからかさ松」「千沼ヶ原」「鶯宿の逢滝」「生森山」「滝ノ上温泉」「男助山」「雫石神社」「岩手山神社」の9カ所です。

Google マップにアクセスして各場所名を入力し、ぜひ雫石町の名所をストリートビューでご覧ください（各画像の URL は雫石町観光ポータルサイト「雫石ファンクラブ Net.」でも掲載しています）。

【問い合わせ先】町役場観光商工課観光企画担当（☎692-6407）



撮影の様子

募集

コテージむらで家庭菜園を楽しもう 28年度体験農園利用者募集中

町は、南畑コテージむら体験農園の平成28年度利用者を募集しています。一般個人（グループも可）が対象で、家庭菜園としての使用に限りません。農家による個別指導や講座もあり、初心者でも安心して作業できます。開園は4月下旬の予定です。

【募集区画・料金】

- ① 33平方メートル▽18区画（一区画5140円／年）
- ② 50平方メートル▽22区画（一区画7200円／年）

【使用期間】使用許可の日々平成

29年3月31日

【募集期間】一次募集の締め切りは3月31日（定員になり次第締め切ります）。

【問い合わせ先】NPO法人しずくしいきいき暮らしネットワーク（☎6901・1800）



コテージむら体験農園

周知

愛犬保護のため必ず接種を 今年も集合注射を実施します

今年も狂犬病予防集合注射を行います。場所や時間などの詳細は、本紙4月号でお知らせします。

【日程・地区】

- 5月10日（火）▼御所地区
- 5月11日（水）▼雫石地区
- 5月12日（木）▼西山地区
- 5月13日（金）▼御明神地区

5月14日（土）▼西山公民館（6時30分～7時）、▼御明神公民館（6時30分～7時）

5月15日（日）▼御所公民館（6時30分～7時）、▼町役場（6時30分～7時30分）

【問い合わせ先】町役場環境対策課（☎692・6403）

『ほうかつ』の窓

雫石町地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんの生活を総合的に支援しています。お気軽にご相談ください。

問い合わせ先▷健康推進課 雫石町地域包括支援センター（健康センター内 ☎ 691-1105）

シルバーリハビリ体操を体験してみませんか？

シルバーリハビリ体操とは、高齢者の介護予防を推進するために茨城県で考案された体操で、床でも、椅子に座っても、立っても、どんな姿勢でもでき、かつ、道具を使わずいつでも、どこでも、一人でもできる体操です。



シルバーリハビリ体操の指導は、養成講座を修了した一般の人が行います。岩手県でも今年度からモデル事業としてシルバーリハビリ体操指導者の養成を行い、町内では20人の指導者が誕生しました。

指導者を中心に、地域に出向き、シルバーリハビリ体操の普及を図っていますが、28年度からは定期開催も予定しています（日程は広報などでお知らせします）。

ぜひ皆さんもシルバーリハビリ体操を行い、介護予防で健康寿命を延ばしましょう！

シルバーリハビリ体操を実際に行ってみたいという人は、地域包括支援センターまでお問い合わせください。

シルバーリハビリ体操の一部を紹介！ 自宅で実践してみてください！

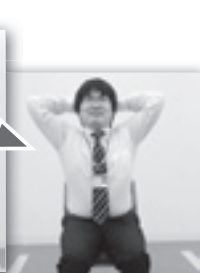
●肩と腕の運動（肩こり予防）



両手を組んで背筋を伸ばします。



両腕を頭上に上げ、十分に伸ばします。



肘を後ろへ引き、胸を張ります。

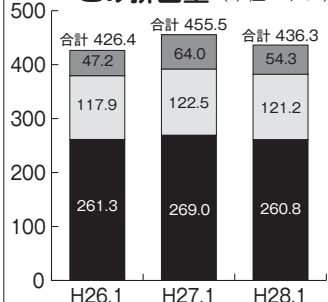
ポイント！

両腕を上げる動作のときは、なるべく肘を耳に近づけて、まっすぐ腕を伸ばします。

ごみの減量、リサイクルを

【担当】町役場環境対策課 ☎ 692-6486

ごみ排出量（単位：トン）



詰め替え製品を選べば
ごみの減量になります。
お財布にもやさしいね！

岩手県3R
推進キャラクター
エコル



◆町女性団体連絡協議会との「環境を考える会」が開催されました

この会は、地球環境の保全へ向けた課題や問題などの知識を深めることを目的に、町と町女性団体連絡協議会との共催で毎年開催されています。今年は2月17日、中央公民館で開催されました。約40人が参加し、ごみの減量化に対する町の取り組みについての報告や、岩手県環境アドバイザーの粒針文子さんの「子ども達をすこやかに育てる未来の環境」と題した講演に、熱心に耳を傾けていました。

◆使用済み食用油は有効な資源で、燃料として再利用されています。

【使用済み食用油拠点回収実績】

	平成26年1月	平成27年1月	平成28年1月
回収量（ℓ）	109	114	111

※回収場所は町役場など町内17カ所です。
町HPをご覧ください。

町内で被害が発生しました！ イノシシにご注意！

御所地区において「イノシシ」による農地への被害情報が寄せられています。イノシシは大きな農作物被害、人身被害を引き起こすこともある危険な動物です。早期の発見、早めの対策が必要です。イノシシの目撃や痕跡、被害などの情報がありましたら、町役場農林課までご連絡ください。

もし、イノシシに遭遇したら、むやみに近づかず、絶対に刺激しないでください。また、エサとなる野菜くずや残飯などの誘因物質を野外に放置しないようお願いします。

【問い合わせ先】町役場農林課 林業担当（☎ 692-6495）

2月27日

「むが〜す むがす あったどさあ」 雫石の言葉で紡ぐぬくもりある昔語り

2月27日、「しずくいしの昔話を聞く会」(南畑地域協議会主催、西山甲士郎会長)がコテージむら管理センターで開かれました。今年で11回目の開催となるこの催しでは、雫石・語りっこの会の会員が語り部を務め、町内外から訪れた約70人の来場者に、雫石に語り継がれている伝説や民話を方言で紹介しました。

この日は、昨年、語りっこの会主催の「こども昔話講座」を受講し、小さな語り部として活躍している、松ノ木佑太くん(御明神小3年)と沼野友香ちゃん(同)の2人も昔話を披露。来場者は、「むが〜す むがす あったどさあ」で始まり「どっとはれえ」で終わる、ぬくもりと愛嬌のある小さな語り部の昔語りに聞き入っていました。



昔語りを披露する松ノ木佑太くん(上)と沼野友香ちゃん(右)

TOWN TOPICS

タウン トピックス

まちの話題・ 出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

【町役場企画財政課広報担当】

〒020-0595 (住所不要)

電話番号：直通 692-6570

FAX 番号：692-1311

E メール：kouhou@town.shizukui
shi.iwate.jp

2月12日

岩手銀行と連携協定締結 地方創生に力強いバックアップ

町は2月12日、株式会社岩手銀行(田口幸雄代表取締役頭取)と「地方創生に関する連携協定」を締結しました。この協定は、昨年10月に策定した「雫石町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標に基づく、6次産業化による農林業の推進などの取り組みについて、連携・協力することを目的に締結したものです。同様の協定は、県内の自治体の中では、久慈市、花巻市、八幡平市、釜石市に次いで本町が5番目となります。

締結式の中で、深谷町長は「力強いバックアップをいただいた。一生懸命、地域発展のために努力していきたい」と述べ、連携協定への期待感を示しました。



協定書に署名調印し握手を交わす田口頭取(左)と深谷町長

2月6日～14日

羊毛作家の手作り作品を紹介 しずくいし DE フェルトくみあい展

2月6日から14日までの9日間、町観光物産センターで、「第2回しずくいし DE フェルトくみあい展〜いわての羊毛作家展〜」が開催されました。

この催しは、一般社団法人しずくいし観光協会的主催によるもので、岩手県内で活動する羊毛フェルト作家8人の作品が展示販売されました。

会場内には、帽子やマフラー、アクセサリー、人形などさまざまな作品が並び、初日で売約済となるものもありました。期間中は町内外からおおよそ940人が来場し、手作りならではのあたたかみのあるフェルト作品を楽しみました。



▲多くの手作り作品が並ぶ会場

▼丁寧に作られたフェルト人形



2月26日

「町のために」「日本のために」 自衛隊入隊予定者が報告に来庁

この春、町内から2人自衛隊に入隊します。2月26日、入隊予定者の笹田英哲さん（七区）、藤本雄大さん（男助）が町役場を訪れ、深谷町長に入隊のあいさつをしました。

笹田さんは「できることを全力でやり遂げ、日本のために頑張りたい」、藤本さんは「町に貢献できる自衛官になりたい」と決意を述べ、深谷町長が「崇高な使命がある自衛官を志したことは町として誇らしい。立派な自衛官になってください」と激励しました。



入隊する笹田さん（左から2番目）と藤本さん（同4番目）

2月18日

より美味しくなった雫石産なたね油 新たな「菜の雫」を町内外にPR

2月18日、雫しずくしいしは、雫石駅1階の味力レストラン雫（BAL SHIZUKU）で「菜の雫を新しく食す会」を開催し、町内外から20人が参加しました。

町産なたね油「菜の雫」は、平成19年から取り組んできた「しずくしい菜のテクノロジープロジェクト」で生まれた商品。昨年から、岩手県食のプロフェッショナルチームアドバイザーである小野寺 恵先生の指導の下、製造工程の改良などを行ってきました。より美味しくなった「菜の雫」を使用したメニューを試食した参加者からは、「甘みがあり色がきれい」「思っていたよりサッパリして美味しい」などの声が聞かれました。



▲試食を楽しむ参加者
◀「菜の雫」を使用したメニュー

2月20日

4地区の「地域づくり計画」を発表 地域の将来像を住民の皆さんが提案

2月20日、中央公民館野菊ホールで4地区別「地域づくり計画」発表会が行われました。「地域づくり計画」は、地域住民が地域の課題解決のために自ら実践すべき取り組みメニューを盛り込んだ計画で、今年度、雫石・御所・御明神・西山の4地区ごとに地区住民などが参加する「地域づくり会議」をそれぞれ複数回開催しながら検討してきたことをまとめたものです。

この日は、町内の地域コミュニティ、PTA、消防団などさまざまな地域活動を行う団体や町民の皆さん約500人が参加。「地域づくり会議」をサポートしていただいた岩手大学農学部廣田純一教授により、地域づくり計画の策定経過や今後の進め方について講話があり、その後、雫石・御所・御明神・西山の順に、各地区の「地域づくり計画」の内容について発表されました。

発表は、「地域づくり会議」に参加した住民の皆さんによって行われ、それぞれが工夫を凝らしながら、20年後の将来像、地域の特性や強み・弱み、課題解決に向けた具体的な活動メニューの案を紹介。「自分

たちの地域を自分たちで守るための組織を結成する」などといった具体的なアイディアや、「夢を実現させるための一歩を踏み出したい」など力強い宣言も発表され、各地区の熱のこもった発表に来場者は真剣に耳を傾けました。

※地区別「地域づくり計画」は、町ホームページでご覧いただけます。また、概要などを今後本紙で紹介していく予定です。



工夫を凝らし熱のこもった発表をする地区住民

2016
希望郷

いわて国体

2016
希望郷

いわて大会

広げよう 感動。伝えよう 感謝。



デモンストレーション・スポーツ「3B 体操」体験講座開催

本年 10 月 2 日に町営体育館で開催される希望郷いわて国体デモンストレーション・スポーツ「3B 体操」の普及と大会周知を図るため、4 月から毎月体験講座を開催します。

参加は無料ですので、3B 体操の経験の有無に限らず、健康づくりの一環としても、ふるってご参加ください。

【日時】4 月 23 日（土）、5 月 28 日（土）、6 月 25 日（土）、7 月 23 日（土）、8 月 27 日（土）いずれも 10 時～12 時
※ 6 月 25 日のみ末就学児の親子ペア教室となります。

【開催場所】町営体育館剣道場

【参加費】無料

【定員】各回 30 人

【持ち物】室内用運動靴、タオル、スポーツドリンク、その他個人で必要とする物

【申し込み】実行委員会事務局まで電話または直接申し込みしてください。その際、参加希望日と氏名、年齢、連絡先を報告してください。

【申し込み期間】休日・祝祭日を除く 4 月 1 日（金）～8 月 26 日（金）8 時 30 分～17 時 15 分 ※定員に達していない場合に限り、当日参加申し込みも可とします。

【その他】※傷害保険は、（公社）日本 3 B 体操協会岩手県支部で加入します。

※体操用具は、講師である（公社）日本 3 B 体操協会岩手県支部が準備します。

※小学生以下の児童が参加する場合、保護者の同伴を必須とします。

●デモンストレーション・スポーツとは？

デモンストレーション・スポーツ（通称デモスポ）は、国体開催期間中に行われる、子どもからお年寄りまで幅広く親しまれている、あるいは親しむことのできるレクリエーション・スポーツ行事のことです。

●3B 体操とは？

3B 体操とは、「ボール・ベル・ベルターという 3 種類の用具（3 つの B が頭文字の道具）を使う」「参加者に合わせ、無理のない範囲でストレッチや有酸素運動、筋肉トレーニングを行うことができる」「年齢や人数に合わせた体操ができ、赤ちゃんを含んだ親子ペアや幼稚園・保育園のレク、小中学生の児童・生徒から高齢者グループ、障がいのある人でも行える」といった特徴をもった体操です。

継続的な実施により、心身ともに健康な生活が送れるよう、総合的な体力づくりの推進を目的に普及され、県内会員数も 2,000 人超と多くの人に親しまれています。



ボール



ベル



ベルター

【問い合わせ・申込先】希望郷いわて国体・希望郷いわて大会雫石町実行委員会事務局（雫石町役場総務課内 ☎ 601-5395）

「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」運営ボランティア募集

岩手県国体局では「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」運営ボランティアを募集しており、3 月末で募集締め切りとなります。46 年ぶりの岩手県開催となりますので、ふるってご応募ください。

【募集内容】希望郷いわて国体（本大会）総合開会式・総合閉会式の運営補助（1,800 人）、希望郷いわて大会（全国障害者スポーツ大会）開会式・閉会式・競技会の運営補助（3,500 人）

【応募資格】活動日の時点で中学生以上の人（ただし、中学生の応募については、保護者の同意が必要です）

【募集期限】3 月 31 日（木）

※詳しくは公式ホームページ（<http://www.iwate2016.jp/>）をご覧ください。

【問い合わせ・応募先】岩手県国体障がい者スポーツ大会局 総務課県民運動担当（☎ 629-6297）

町の求人情報

①職種 ②基本給 ③求人番号 ④必要資格など
注)●印は正社員採用、●印は普通車運転免許、
●印は大型車運転免許、●印はAT限定不可

- ◆社団医療法人康生会 鷺宿温泉病院 (南畑): ●①准看護師② 168,000 円~269,200 円③ 04328761 ④准看護師免許
- ◆社団医療法人康生会 鷺宿温泉病院 (南畑): ●①正看護師② 190,000 円~300,000 円③ 04330061 ④正看護師免許
- ◆株中村建設(下曽根田): ●①建築施工管理技士② 200,000 円~300,000 円③ 04232161 ④建築施工管理経験ある方、建築施工管理技士 1 級または建築施工管理技士 2 級のいずれか、●
- ◆小岩井農産(丸谷地): ①モーモートレインの運転および接客業務② 136,850 円~144,900 円③ 04282961 ④土日祝日勤務できる人、●
- ◆株リクルートスタッフィング盛岡オフィス (町内): ①販売、接客業務② 152,600 円③ 04147061 ④不問
- ◆株リクルートスタッフィング盛岡オフィス (町内): ①接客、案内業務② 152,600 円③ 04151761 ④不問
- ◆小岩井農産(丸谷地): ①遊戯施設における接客業務② 136,850 円~144,900 円③ 03864661 ④●
- ◆一般財団法人 雫石町体育協会 (高前田): ●①体育施設管理② 120,000 円③ 03637361 ④パソコン操作(ワード、エクセル)、●
- ◆合同会社 ふれあいの家(稲荷下): ●①介護業務② 130,000 円~135,000 円③ 03680461 ④パソコン(ワード)操作できる人、介護福祉士、●
- ◆株岩手モクアート(丸谷地): ①木工販売② 123,200 円~132,000 円③ 03741661 ④レジ操作経験、簡単なパソコン操作、●
- ◆岩手県交通(町内): ①バス運転士(養成制度)② 150,800 円③ 03051261 ④●
- ◆岩手県交通(町内): ①バス運転士② 150,800 円③ 03054761 ④●(第 2 種免許)
- ◆ゆこたんの森(長山): ●①調理師② 179,500 円~218,800 円③ 02766661 ④宿泊施設での調理経験あれば尚可、調理師免許、●(通勤用)
- ◆株木ごこち(板橋): ●①建築士② 300,000 円③ 02549661 ④●、2 級建築士以上
- ◆株木ごこち(板橋): ●①現場作業員② 200,000 円③ 02564361 ④●
- ◆社団医療法人康生会 鷺宿温泉病院 (南畑): ●①言語聴覚士② 185,300 円~300,000 円③ 02429261 ④言語聴覚士
- ◆社団医療法人康生会 鷺宿温泉病院 (南畑): ●①介護職員・看護補助② 136,000 円③ 02431861 ④実務経験あれば尚可
- ◆雫石砂利工業(川原): ①茅葺職人見習② 147,840 円~184,800 円③ 02477661 ④●
- ◆社会福祉法人江刺寿生会 養護老人ホーム松寿荘(七ツ森): ①支援員兼介護職員② 142,800 円③ 02496561 ④経験者優遇、●
- ◆社会福祉法人江刺寿生会 養護老人ホーム松寿荘(七ツ森): ①夜勤専門介護職員② 140,380 円③ 02497461 ④介護経験者尚可、ホームヘルパー 2 級以上
- ◆社会福祉法人江刺寿生会 養護老人ホーム松寿荘(七ツ森): ●①支援員兼介護職員② 150,000 円~168,000 円③ 02498761 ④経験者優遇、介護福祉士、●
- ◆医療法人仁泉会 ショートステイおうしゅく(鷺宿): ●①介護職員(無資格)② 146,000 円~155,000 円③ 02421461 ④介護経験者尚可、●(通勤用)
- ◆株寿広(町内)【求人票郵送先指定あり】: ①大型バス運転手および清掃② 154,000 円~184,800 円③ 02290361 ④●
- ◆株下田工務店(西根): ●①土木作業員② 172,500 円~253,000 円③ 02315261 ④土木作業経験者(必須)、中型自動車運転免許(AT 限定不可)以上、車両系建設機械免許(必須・種類は不問)



発行月に 3 歳の誕生日を迎える子を紹介しています。掲載を希望する人は下記までお申し込みください。



瀬川

莉央ちゃん

敦・あゆみ夫妻の子
(駅前)

歌が大好きで、とても活発な女の子です。おしゃべりも上手で、いつもみんなを楽しませてくれます。これからも、いつも笑顔で優しい子に育ってほしいです。

わが家自慢の子、孫の写真 ご応募お待ちしております

【応募要領】 子の写真(データ)、子の名(ふりがな)と生年月日、保護者(父母)氏名、住所(行政区)、電話番号、コメントを書き添え、誕生月の前月 20 日ころまでに投稿してください。

※写真データはメールで送信するか、SD カードなどで持参してください。

【応募先】 雫石町役場広報しずくいし担当

Eメール: kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp

◆社会福祉法人雫石町社会福祉協議会(千刈田): ①一般事務② 184,200 円③ 02272961 ④PC 操作(基本的なワード・エクセル操作)、●

◆中村建材(仁佐瀬): ●①土木作業員② 194,000 円~240,000 円③ 02021661 ④現場経験 3 年以上あれば尚可、●、車両系建設機械資格あれば尚可

◆株メルク(町内): ●①調理師および調理補助(うぐいすの郷)② 143,000 円~154,000 円③ 01847461 ④調理師免許あれば尚可

※1 月 19 日から 2 月 16 日までに盛岡公共職業安定所に申し込みのあった事業所の求人情報です。就業希望の人は、同職業安定所紹介第一部門(☎624-8902)へ求人番号(記載 8 桁の数字の前に 03010 をつけたもの)を告げてお問い合わせください。また、事業所へは職業安定所の紹介状をご持参ください。なお、すでに充足済みとなっている場合もありますのでご了承ください。

※役場 1 階に求人情報を掲示していますので、ご利用ください。
【担当】 町役場観光商工課(☎直通 692-6497)



網張ビジターセンター 3月行事のお知らせ

- ①工藤義之水彩画展「山の頂上の風景」
【日時】3月2日(水)～4月30日(土)
9時～17時 ※ただし、3月中のみ毎
週火曜日は休館となります。
②網張高原スノーハイク(スノー
シューハイキング)
【日時】3月21日(月・祝)9時～14時
【参加料】大人500円・小学生300円
【定員】20人(先着順)
【集合場所】網張ビジターセンター
【問い合わせ・申込先】網張ビジター
センター ☎693-3777

「森のチェーンソー講座」 山仕事を楽しく学ぼう

- NPO 法人いわて森林再生研究会で
は、チェーンソー講座の受講生を募集
しています。
【期間】4月～平成29年3月(全20回)
【場所】盛岡市手代森の研修林
【内容】■正しい機材の使い方(チェー
ンソー、刈払機、滑車など)、■森林
についての基礎知識(森林のはたらき、
森林の調べ方)、■安全な森づくりの
作業(間伐、枝打ち、集材)、■間伐
材の利活用(薪づくり、炭焼き、製材)
【参加費】一般▷10,000円、学生▷
5,000円(年間、保険料・テキスト代
含む)
【定員】40人(先着順)
【問い合わせ・申込先】NPO 法人
いわて森林再生研究会(盛岡市上田堤
1-13-7、☎090-6620-3995、FAX663-
0547)

町長交際費を 公開します

町では、行政運営の一層の透明性を
図り、町民に開かれた信頼あるまちづ
くりを進めるため、町長交際費の支出
状況を公開しています。また、町ホー
ムページでも公開しています。

交際費の支出状況

	1月	累計(4月～1月)
21件	118,000円	965,100円

税情報

あなたの軽自動車、 廃車登録はお済みですか？

軽自動車を譲ったり、売却した場
合や壊れて使っていない場合は、廃
車登録の手続きが必要です。

手続きがされないと、いつまでも
軽自動車税が課税され続けてしま
います。

軽自動車税は、4月1日現在の所
有者に課税されます。廃車の手続き
が済んでいない場合は、平成28年
4月1日までに手続きしてください。
【届け出窓口】市町村ナンバーは町
役場税務課(☎692-6483)、軽自動
車・二輪自動車(125～250cc)は
県軽自動車検査協会(☎050-3816-
1833)、二輪自動車(250cc超)は岩
手運輸支局(☎050-5540-2010)です。

(12月・1月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名

- 12月
25 高橋 綾香・女(健司)上町一
1月
13 浅沼 泰成・男(直幸)中町二
18 新屋 柊・男(敏幸)駒木野

おくやみ カッコ内は享年と世帯主名

- 12月
30 高藤美保子(86・敬司)赤 滝
1月
4 上中屋敷 尹希子(68・篤)高前田一
4 野中 精二(75・本人)野 中
6 平子田 ツギ(86・由則)土 橋
6 伊藤 忠夫(73・本人)高前田二
10 土橋 フミ(82・初男)土 橋
16 澤田 良治(83・良成)大 村
18 櫻桃 ミヨ(83・利男)七ツ森
19 藤平 ハツ(83・本人)七ツ森
23 小林 スカ(90・本人)林 崎
23 瀬川 富美(84・本人)東 町
26 高橋 イソ(89・春美)籬 野
26 山本 喜一(71・本人)篠 崎
27 樋口 敦子(83・本人)下町三
29 堂屋 チヨ(89・和幸)天 川



お・知・

● 人のうごき 1月末現在

男	8,305人 (△13)	出生	5人
女	9,020人 (△14)	死亡	18人
計	17,325人 (△27)	転入	15人
世帯数	6,222世帯 (3)	転出	29人

※カッコ内は前月末増減

● 火事・救急 1月末

火 事	1件	(1件)
救 急	66件	(66件)

※カッコ内は1月からの累計（盛岡西消防署雫石分署）

● 事故 1月末

件 数	1件	(1件)
死 者	0人	(0人)
負傷者	1人	(1人)

● 犯罪 1月末

件 数	0件	(0件)
-----	----	------

※カッコ内は1月からの累計（盛岡西警察署）

休日救急当番医

◆ 3月

13日 鶯宿温泉病院 695-2321
20日 雫石大森クリニック 691-2345
21日 篠村医院 692-5151
27日 篠村泌尿器クリニック 692-1285

※4月以降の当番医表は本紙と同日に全戸配付します。

※この日程は医師の都合により変更になることがあります。

平日休日問わず夜間は、盛岡市夜間急患診療所（内科・小児科、盛岡市神明町3-29（盛岡市保健所2階）、☎654-1080、年中無休19時～23時）をご利用ください。

放射線量測定結果（2月）

最大	0.06	（単位：μSv/時） ※文部科学省・厚生労働省による屋外活動の制限指標：3.8 μSv/時
最小	0.05	
平均	0.04	

あなたの声を町政に パートナー・モニター募集

町は、町政方針や計画などをつくるための審議会委員の候補者となる「まちづくりパートナー」と、町政に関するアンケートなどにお答えいただく「町政モニター」および「インターネットモニター」を募集しています。

募集の詳細は町ホームページ「ただいま募集中」にも掲載しています。

①まちづくりパートナー

【応募資格】町内に住所を有する満20歳以上（平成28年4月1日現在）の人。

【募集期限】3月31日（木）

【登録有効期限】平成31年3月31日

②町政モニター・インターネットモニター

【応募資格】町政モニター▷まちづくりパートナーと同じ、インターネットモニター▷町内に住所を有するか、通勤・通学している満18歳以上（同）の人で、電子メールによるアンケート調査の送受信ができる人。

【募集期限】3月31日（木）

【任期】委嘱・登録の日から翌年3月31日まで

【問い合わせ・応募先】町役場企画財政課（☎692-6571）

家畜・愛玩動物の所有者は 期限内に報告書の提出を！

家畜伝染病予防法により、家畜や愛玩動物の所有者は、毎年1回の定期報告が義務付けられています。次の家畜や愛玩動物を飼っている人は、平成28年度の報告書をそれぞれの期限までに提出してください。

【家畜の種類と報告期限】

①牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚、いのしし、馬▷4月15日（金）

②鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥▷6月15日（水）

【提出先】県中央家畜保健衛生所または町役場農林課、農協の畜産担当窓口
※報告様式をお持ちでない人は下記にお問い合わせください。

【問い合わせ先】県中央家畜保健衛生所（☎688-4111）、町役場農林課畜産担当（☎692-6494）

自衛官・予備自衛官補 を募集しています

防衛省では、次のとおり自衛官および予備自衛官補を募集しています。

◆自衛官（幹部候補生）

①種目：幹部候補生（一般・技能および歯科・薬剤科）

②受験資格：一般・技術▷22歳以上26歳未満、歯科▷20歳以上30歳未満、薬剤科▷20歳以上28歳未満

③受付期間：5月6日（金）まで

④試験日：5月14日（土）、15日（日）
筆記式操縦適性検査（飛行要員希望者のみ）

◆予備自衛官補

①種目：予備自衛官補（一般および技能）

②受験資格：一般▷18歳以上34歳未満、技能▷18歳以上（資格によって53歳～55歳未満）

③受付期間：4月8日（金）まで

④試験日：4月15日（金）～19日（火）のうち指定する1日

【問い合わせ先】自衛隊岩手地方協力本部盛岡募集案内所（☎641-5191）

横森 啓太さん (32歳・小松)

●よこもり・けいたプロフィール：昭和59年生まれ。4年間の東京暮らしを経て平成18年に就農し実家の農業経営に参画。水稲と菌床椎茸を主とした農業経営だったが、和牛繁殖の増頭に取り組み品質向上を図りながら経営規模を拡大。平成25年2月に町農林業賞青年奨励賞を受賞。平成27年1月に母・のり子さんから経営移譲を受け認定農業者に。平成28年2月には岩手県青年農業者に認定されるなど、地域農業担い手として活躍が期待されている。

農業はいつまでたっても答えのない世界だから面白い



▲畜産用のコート「牛衣（ぎゅうい）」を着こなし、子牛をなでる横森さん

「夢クローズアップ」は、活動や特技などで頑張っている町関係者を紹介する「コーナー」です。

岩

手県青年農業者とは、知事に認定された地域の農業・農村の振興に意欲的に取り組んでいる優れた農業者のことです。就農して10年となる横森さんは「ゼロからのスタートだった」と振り返り、「減反の牧草地を任せてくれた人、優良な母牛導入の世話をしてくれた人、多くの人たちが基礎をつくってくれた」と感謝の思いを口にします。先駆けの同年代の若手農家も刺激になり、自身の目標ともなりました。

大切にしていることは、自分が育てた牛の行き先となる肥育農家や仲買が求める声を聞くこと。「命を全うした牛が肉になるまで責任を持ちたい」と話し、「格付けの数字だけではわからない」と、可能な限り食肉市場に足を運び現物を自分の目で確かめています。

「より良い肉をつくるために」と、専門的な文献を読み漁り、独学で牛の生理学を日々勉強。成果を実感することがある一方、生き物が相手のため理論どおりにいかないこともしばしば。しかし、「農業はいつまでたっても答えのない世界。だから面白い」と目を輝かせます。

「作業性を高めるためこの5年の間には新たに牛舎を建てたい」と意気込む横森さん。明確で熱いビジョンを掲げる担い手に、本町農業の未来が期待できます。

あとがき

●もうすぐ春ですね。皆さんは何で春を実感しますか？私は3月1日の溪流釣りの解禁日で、「もう3月か〜」と毎年春の訪れを実感します。そして毎年「1年前も同じことを言ったな〜」と時の流れの速さに恐々としています… (幸)

●町では、雫石の素敵なおところをPRする動画「雫石留学」を制作し、YouTubeで第4話まで公開中！また、google ストリートビューでは千沼ヶ原や岩手山神社など町内9カ所の360°の映像を見ることができます！皆さんもぜひご覧ください。 (美)

雫石町公式ツイッターはこちらから
▷ <https://twitter.com/shizukukouhou>
防災行政無線が聞こえなかったときは…
電話応答サービス▷ ☎ 0800-800-6371 (通話無料・固定電話のみ) をご利用ください。

～友好都市静岡県富士市の“いいもの”ご紹介(23)～

富士市は、昭和41年11月1日に旧富士市・旧吉原市・旧鷹岡町の合併により誕生し、平成20年の旧富士川町との合併を経て、現在の富士市になりました。

市制施行50周年を迎える平成28年度は、さまざまな記念事業を予定しています。6月にはテレビ東京の「開運！なんでも鑑定団」の公開録画があり、その後全国で放送されます。また、来年3月19日には「NHKのご自慢」が富士市から放送されます。市制記念日である11月1日には、記念式典やコンサートなどが行われます。来年2月には、市内の郷土芸能が一堂に会する「ふるさと芸

富士のもと 夢をつなげて 50年



富士市制施行50周年

ロゴマークとキャッチフレーズ

能祭」に、雫石町の民俗芸能団体が出演し、開催に花を添えていただきます。記念のロゴマークとキャッチフレーズも公募で決定しました。50周年を迎えることしの富士市にご注目ください。